海外派遣留学生

留学報告書

学部学科:	文学部英語文化コミュニケーション学科		**学年:**	3年
留 学 先:	**国:**	オーストラリア	**大学/機関:**	Catherine McAuley Westmead（日本語教師アシスタント）
期 間:	２０２３年 ８月 ４日 ～ ２０２３年 ９月 ３日			
	短期 ・ 中期 ・ 長期 **※○で囲んでください。**		**計 １ヶ月**	

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名（受講科目・複数可）

・授業時間数: 大体一日４～５コマで、Year12はテストに向けて1対1個別指導も行う。

・科 目 名: 日本語クラス(Year8, 9, 10, 12)

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
9時～16時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。
（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

クラス人数：Year８（２クラスそれぞれ約３０人）、Year９（２５人）、Year１０（１０人）、Year１２（5人）
国籍割合：多国籍
担当の先生：日本で教師をしていた日本人で、普段の指示や会話は日本語で話す。
授業内容：PCや教材を使った対面授業（アシスタントはPCも教材も不要）
Year12の個別指導では、スピーキングテストの練習やライティングのチェック、過去問の解説などをした。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

日本人の友達や同じホームステイ先の中国人留学生、先生が紹介してくれた学校の卒業生と観光地に行ったりご飯を食べに行ったりした。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

図書館、クラスルーム

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋1人で使用

様子：二階建ての戸建てで、2階にあるバスルームの隣の部屋を使用した。部屋にはベッド、机、デスクライト、クローゼット、ドレッサー、延長コードなどがあった。朝はシリアルやパンを自由に食べた。夕食は午後7時ごろに作ってくれて、誰かと食べることもあれば1人の時もあった。他に来ている留学生含めて家に9人もいたため、ホストファミリーと出かけたりすることはなかったが、家で一緒に映画を見たりその日の出来事を話す機会はあって充実していた。洗濯機と乾燥機についても空いていたらいつでも使用できたため、ホームステイ中不便に感じることは特に何もなかった。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと：**

人との出会いに恵まれていたと思う。日本人の友達や優しいホストファミリーだけでなく、先生が紹介してくれた卒業生やインターン先の最寄り駅の店の店員、同じホームステイ先の中国人留学生2人、その2人の留学先の大学の学生など多くの人と仲良くなれた。
また、インターン先の生徒に一対一で教えることが楽しかった。普段無意識に使っていて日本人でも説明しづらいことを聞かれた際に、改めて日本語と向き合い、英語で説明して生徒が理解できた時には、自分も生徒と一緒に成長している気がして有意義な時間だった。

- **苦労したこと：**

ホストファミリーとのコミュニケーションに苦労した。家にはオーストラリア人の父、ペルー人の母、中国人の留学生がいたため、イギリス英語・スペイン語を話す人の英語・中国語を話す人の英語のそれぞれの発音が微妙に違って聞き取りにくく、初めのころは何度も聞き直していた。母方の祖母はスペイン語しか話せなかったが、自分は大学でスペイン語の授業を履修していたため、簡単な会話はすることができた。

留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

特にリスニング力とスピーキング力が上がったと思う。最初の頃一度では聞き取れなかったホストファザーの早い英語を自然と聞き取れ会話できるようになっていた時は本当に嬉しかった。また、覚えている単語と会話でスラスラ使える単語は同じではないことを痛感し、文章やフレーズで勉強する必要があると思った。

2) 専門知識の向上:

自分は大学のゼミで外国人の日本語習得について研究していて、インターン先で Year12 の個別指導の際に興味深い点がたくさんあり、研究の参考になる貴重な経験になった。

3) 自己成長など

やりたい仕事が明確になった。生徒に日本語を教える時伝え方が難しかったり忙しかったりしたけれど、そのような困難も含めて楽しいと思えるほどやりがいを感じ、英語と日本語の勉強の意欲が高まった。

また、新しいことに挑戦するようになった。自分は今まで比較的消極的なタイプだったが、せっかく外国に行くのだからなんでもチャレンジしてみようという気持ちで行った。そのおかげで英語力も伸び、異文化も受け入れて視野を広げることができた。もちろん失敗することもあったけれど、失敗を恐れていると成長できないと思い、学ぶ良い機会になったと前向きに考えるようになった。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

この経験は他の何事にも代えがたい本当に価値のあるものだと思います。私にとって人生のターニングポイントにもなりました。外国にインターンに行くというのはとても勇気がいる決断ですが、受け身にならず積極性があれば誰でも素晴らしい経験にすることができると思います。

海外派遣留学生

留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	約７３万円
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	約２万円
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	約５万円
現地からの奨学金がある場合	
お土産代や個人的な買い物	約３万円
その他（　　）	
留学に関する費用の総額	約８３万円



